

2026 年度 EDGE+R プログラム

レギュラーコース



【募集要項】

EDGE+R では 2026 年度レギュラーコースの受講生を募集します。所属学部・研究科・学年は問いません。解決したい課題や取り組みたいことがあるけれど、そのアイデア創出方法を知りたい方や起業を目指す方、なにより、ものごとを「自分ごと」として捉え、本プログラムを優先して最後までやり遂げられる方を求めます。

チーム活動は本学の研究技術シーズを題材にアイデア創出を行います。本気で取り組みたい方のご応募をお待ちしています。

1. レギュラーコース概要

本コースは、学内の全学部/研究科の学生から幅広く多様な受講生を集め、文理融合チームを作り、本学研究室の技術シーズ、連携企業ニーズ、社会的ニーズなどをもとに、課題抽出・課題形成・課題解決のサイクルを回す PBL 型プログラムです。特徴としては‘多様性’と‘チーム’をキーワードに、自主自律のチーム活動を通して、新たな価値創造の‘意義’と‘プロセス’を体験する実践型学習です。

具体的には、前半に体系化した 3 種類の「デザイン」をワークショップ形式にて学びます（インプット）。3 つのデザインに関わる手法を学んだ後、後半はそのデザイン手法を基に、5 名程度のチーム単位で本学の研究技術シーズをテーマにビジネスプラン創出をめざすチーム活動（アウトプット）を行います。



3 種類の「デザイン」に関わる手法の紹介

(1) デザイン思考

スタンフォード大学発のイノベーションを生み出すためのアプローチ方法。ユーザー目線で課題解決に向けたビジネスアイデアを構築する中で学ぶ。また、フィールドワークを通じて新たなビジネスアイデアの創出を行う。

(2) トランジションデザイン

カーネギーメロン大学発の新たなデザイン手法として注目されているアプローチ。人間や社会を中心にデザインするのではなく、自然や生態系まで含めた「世界」をデザインの対象とし、歴史的に形成されてきた世界の経緯を踏まえて、持続可能なあるべき世界を構築することを目指す。

(3) システムデザイン

デザイン思考とシステム思考を融合させたアプローチ法。対象をシステムとして捉え、その目的や機能、手段を網羅的に抽出しながら、システムの構成要素とその関係性を可視化していくという技術要素分解法の考え方を学び、新規事業や革新的な製品・サービスのコンセプト設計を一気通貫で行うメソッドを学ぶ。

後期チーム活動について

後半のチーム活動は“**選抜制**”とし、本気で取り組みたい方のみ参加することができます。

本学の保有する研究技術シーズをビジネスとして世に出す機会の創出も目的としているため、研究技術シーズをテーマにチームでビジネスプランを立案します。春学期に学んだアイデア創出法を活かし、今までにない新しいアイデアやビジネスプランを考え、教員や先輩学生メンターからのメンタリングサポートを受けながらアイデア創出を行います。学部や学年の異なる多様なチームメンバーと活動することで、刺激しあい、牽引力や自己表現力、協調性などを学びこれまでにないモノ・コトを創造する楽しさを体験し、イノベティブなマインドを身につけていきます。与えられた環境で、ひとりひとりが課題を「自分ごと」として捉えチーム活動に活かしていきましょう。

この活動はあくまでもトレーニングです。課題設定に時間を取られることなく、アウトプットやそのプロセスに時間を費やすため、事前にシーズを提供します。ここで得た学びをもって、修了後に自身の解決したい課題に取り組むことで、よりスムーズな事業プラン創出に役立ててください。

「EDGE+R ダイジェスト動画」紹介



その他、EDGE+R プログラム 動画集はこちら

EDGE+R Web サイト | https://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/edge/about/movie/

2. レギュラーコース（対面）プログラム内容

- (1) 活動期間 2026年5月～2026年12月
- (2) 活動拠点 大阪いばらきキャンパス（OIC）、びわこ・くさつキャンパス（BKC）、衣笠キャンパス（KIC）、朱雀キャンパス、オンライン（ZOOM等）ほか
- (3) 対象・定員 立命館大学の全学部/全研究科の大学課程・大学院課程在学者
30名程度
- (4) 応募条件 事前に日程が確定しているプログラムを受講できる意欲の高い方
最後までやり抜く強いコミットメントを持った方
- (5) プログラム詳細

2026年度レギュラーコーススケジュール					
	日程	企画名	企画概要	講師	会場
前半期	5月10日（日） ①10:00～12:00 ②13:00～18:00	①オリエンテーション ②デザイン思考WS	①プログラム概要説明・ 教職員・受講生自己紹介・マインド セット ②デザイン思考の概要を学ぶ	①EDGE教員 ②山田 智樹氏（客員教 授）	朱雀
	6月7日（日） 10:00～17:00	③トランジションデザインWS	③新たなデザイン手法として注目されて いるトランジションを学ぶ ・研究技術シーズ紹介	後藤 智教授 （立命館大学 経営学部）	OIC
	7月19日（日） 10:00～17:00	④システムデザインWS	システムデザインとは何かを 実践的に学ぶ	野中朋美教授(早稲田大学 創造理工学部経営 システム工学科・立命館大学客員教授) 白坂 成功教授(慶應義塾大学大学院 システム デザイン・マネジメント研究科) 伊藤 翼特任助教(慶應義塾大学大学院 システ ムデザイン・マネジメント研究科)	OIC
	6月30日（火） 18:30～20:30	⑤デザイン思考FW事前講義	フィールドワークの事前講義	山田智樹氏（客員教授）	オンライン
	7月27日（月） ～28日（火）	⑥デザイン思考FW	現地フィールドワークにて、 現地観察をもとにチームで新たな ビジネスアイデアを創出	山田智樹氏（客員教授） 後藤 智教授 （立命館大学 経営学部）	広島市
活動継続の意思確認・選抜					
後半期	9月26日（土） 10:00～17:00	⑦後期オリエンテーション	チーム活動の心構えやメンタリング 講義	EDGE教員	衣笠
	11月15日（日） 13:00～17:00	⑧中間発表会	チーム毎にビジネスプランの 進捗アイデアを発表 講師陣からのフィードバックや メンタリング	EDGE教員	OIC
	12月12日（土） 13:00～17:00	⑨最終発表会	中間報告会を踏まえ、 ビジネスプランを最終提案・発表	EDGE教員	OIC

※日時や場所は変更になる可能性があります

3. その他留意事項

- ・本プログラムは正課の授業ではない為、単位は認定されません。
- ・本プログラム参加のための交通費は支給されません。(FW は一部負担あり)
- ・休学者は応募できません。
- ・後期チーム活動は、選抜制です。
- ・連絡ツールは「Discord」です。

4. レギュラーコース応募・選考について

(1) **応募方法**：下記 URL よりご応募ください (WEB 申請)

応募フォーム URL：

<https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20260319115941801013161>

* 募集フォームはセキュリティーの関係上、30 分間操作されない場合、自動的にセッションがタイムアウトとなり、保存されていない内容は入力内容が削除されます。必ず、こまめに「一次保存ボタン」を押しながら回答してください。

(2) **応募期間**：2025 年 4 月 1 日 (水) 10:00～ 2025 年 4 月 20 日 (月) 23:59

(3) **選考方法**：「自己アピール動画」を作成の上、応募フォームからエントリー書類・動画選考により受講生を決定します。

「自己アピール動画」のテーマ：(1 分間以内)

- ①自己紹介、本プログラムに興味を持った理由・応募動機
- ②EDGE+R プログラムでのチーム活動において、どのように貢献できると考えているか

* 動画の提出方法は、申請フォーム内に URL を貼り付けてください。

動画は、YouTube、One Drive など形式は自由ですが、事務局が閲覧できるように設定しておいてください。

応募フォームの内容と動画のアップロード方法 (OneDrive) は下記に掲載しています
動画のない方、閲覧できない方は選考対象となりませんのでご了承ください。

(4) **選考スケジュール**

4/1 (水) 募集開始

4/10 (金) 募集ガイダンス ※アーカイブ配信あり

4/20 (月) 応募締切

4/24 (金) 可否通知 (学内メールにお知らせします)

* 不合格の理由は一切お答えできませんので、ご了承ください。

5. 募集ガイダンスについて

4月10（金）12:30～13:10 に実施いたしました。

下記、アーカイブ動画を是非ご確認ください！

→[アーカイブ動画はこちら](#)

6. 過年度プログラム受講生からのメッセージ

■起業志望者はもちろん、「面白い人と繋がりたい」という人は、ぜひ EDGE+R プログラムに参加してください。ここでの一番の財産は、ノウハウ以上に「仲間」です。参加メンバーは視座が高く、学内外問わず多方面で活躍している人ばかり。そんな彼らと過ごすことで、自分の中の「基準」が勝手に書き換わっていく体験ができます。もちろん、単位の出ない課外活動と学業の両立は簡単ではありません。でも、そんな苦労も忘れるくらい、ここには面白く好奇心旺盛な仲間が集まっています。「モチベーションが続くか不安」なんて悩みは、彼らに会えば吹き飛ばすはず。 「今の大学生活じゃ物足りない」「もっと刺激的な仲間が欲しい」。そう思っているあなたこそ、EDGE に来るべきです。EDGE は、そんなあなたを待っています。

■EDGE+R は、単に知識やスキルを学ぶだけの場ではありません。答えのない社会課題に本気で向き合い、仲間と悩み、議論しながら、自分たちなりの「解」を創り出していく。そんな熱く濃密な時間が待っています。講義で学ぶ新しい思考法（デザイン思考など）は、最初は難しく感じるかもしれませんが。正直に言うと、私自身も「完璧に理解できているか」と問われれば、まだ自信はありません。それでも、使おうと何度もトライアンドエラーを重ねながらプロジェクトに取り組んでいく中で、これまでとはまったく違う景色が見えてきます。「自分を変えたい」「何かに挑戦したい」と思っているなら、ぜひ一歩踏み出して、飛び込んでみてください。

■私が、EDGE に参加した理由は、何がしたいけど何すればいいかわからないから、edge に入れば、何か見つかるかなと思ったからです。EDGE を終了した今では、自分が好きなことを、カッコ良い言い方をすれば、仕事にできています。（まだまだこれからですが、。）EDGE を通して学んだ考え方や、人とのつながりが、生かされて、参加して本当に良かったと思っています。はじめは、難しそうだし、自分には無理かなと思っていましたが、なんとかなります。迷ったらぜひ参加してほしいです！！

■1 回生の視点で書きますが、最初は何も分からず、凄い人がたくさんいて圧倒されるかもしれませんが、1 回生こそ参加すべきプログラムだと思います。そこで出会う方々は今後の大学生活、人生に大きな影響を与えることでしょうし、1 回生からこのようなチーム活動、ビジネス案作りに取り組めるのはとても貴重だと思います。僕も 4 月時点では凄い人見知りでしたけど、今ではそれなりにいろんなところに顔出す人間になれているので。あと打ち上げは毎回できるだけ参加した方がいいと思います。

■頑張りたい気持ちが強い学生に向いているプログラムだと思いました。考えたこともない「理想の社会」の実現に向けてチームで協力して取り組むことは楽しくもありながら大変な部分も多かったです。周りの友達やメンター、先生方からたくさん吸収できる部分が多いので、意識しながら取り組んでみるといいかも知れません。

- 少しでも迷っているのなら取り組んでみるべきです。学年学部が異なる仲間とチームで活動する機会は滅多にない貴重な経験になるし、アイデアの発想を学べたり志の高い仲間と出会えたりするだけでなく、最後までやりきることで人としても成長できる機会になると思います。
- EDGE+R プログラムは上昇志向のある人にとっては大きなインプレッションを受ける良い機会だと思います。向き不向きはあるかもしれませんが「盲目的な行動力」という私が最後に学んだ言葉を信じて是非参加してみてください。
- 自分自身をすでにこうだと決めつけている人は是非一度このプログラムを受講してほしいです。普段大学生していたら出会えない人にたくさん出会い、自分の新たな部分を見つけた時とても驚きその時に感じた感情は忘れられないと思います。
- 新しい出会いを求めている人、自分が持っている今の視点以外で物事を見たい人は絶対に参加してください。自分が主体的であれば、必ず良いものになると思います。
- 自身の創造力の無さを痛感することもいい経験になると思います。一回生のうちから参加することをお勧めします。

【起業例】

- ・一般社団法人インパクトラボ
設立 2019 年 5 月 22 日/地域活性化サポート事業ほか
- ・株式会社 COMARS
設立 2019 年 5 月 31 日/映像・音楽等を使用したデジタルコンテンツの制作等
- ・株式会社 ゆずプラス
設立 2022 年 6 月/メタバースのソリューション・コンテンツ制作等
- ・株式会社 SHUMICOLOR
設立 2023 年 1 月 6 日/アイシングクッキーのオーダーメイド売買プラットフォーム運営事業
※その他起業例複数有

【問い合わせ先】

立命館大学 EDGE+R プログラム運営事務局
(全学教育課 OIC A 棟 1 階 AN 事務室) 担当者：上野・小塩
Tel：072-665-2195
e-mail：r-edge@st.ritsumei.ac.jp
HP：http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/edge/



2026 年度 EDGE+R プログラムレギュラーコース応募フォーム

～質問内容～

Q1 学歴

Q2 英語力

(例. TOEIC スコア、留学経験、渡航経験など／本コースでは英語力は必須ではありません)

Q3 プログラムにおけるイベント参加について

(参加できるものにチェックしてください)

※日程は変更になる可能性もあります

※プログラムの活動内容は、このイベント日ではありません

- (1)前期オリエンテーション・デザイン思考ワークショップ 5月10日(日)
- (2)トランジション・技術研究シーズワークショップ 6月7日(日)
- (3)システムデザインワークショップ 7月19日(日)
- (4)デザイン思考フィールドワーク 7月27日(月)～28日(火) 1泊2日予定

Q4 イベントに参加できないやむを得ない理由

※参加できないイベント名と理由も記載してください

Q5 2026 年度活動期間(5月～12月)中の学外活動予定

(インターンシップなど中長期の予定があれば記載)

Q6 自己アピール・応募の動機

(各 600 文字以内で記載)

- (1) 自己紹介
- (2) 本プログラムに興味を持った理由・応募動機
- (3) 自分が「実現したい、解決したい、あるいは提供したいと思っているモノ・コト・サービスや価値」について、記載してください
- (4) なぜ(3)に興味を持ちましたか
- (5) (3)を実現するために何が必要だと思いますか
- (6) あなたは EDGE+R プログラムでのチーム活動において、どのように貢献できると考えていますか

Q7 自己アピール動画の URL

※「①自己紹介、本プログラムに興味を持った理由・応募動機」

「②EDGE+R プログラムでのチーム活動において、どのように貢献できると考えているか」

1 分間以内で動画を作成し、動画の URL をこちらに記載してください。

動画のない方は選考対象外となりますのでお気を付けください。

以上

One Drive マニュアル

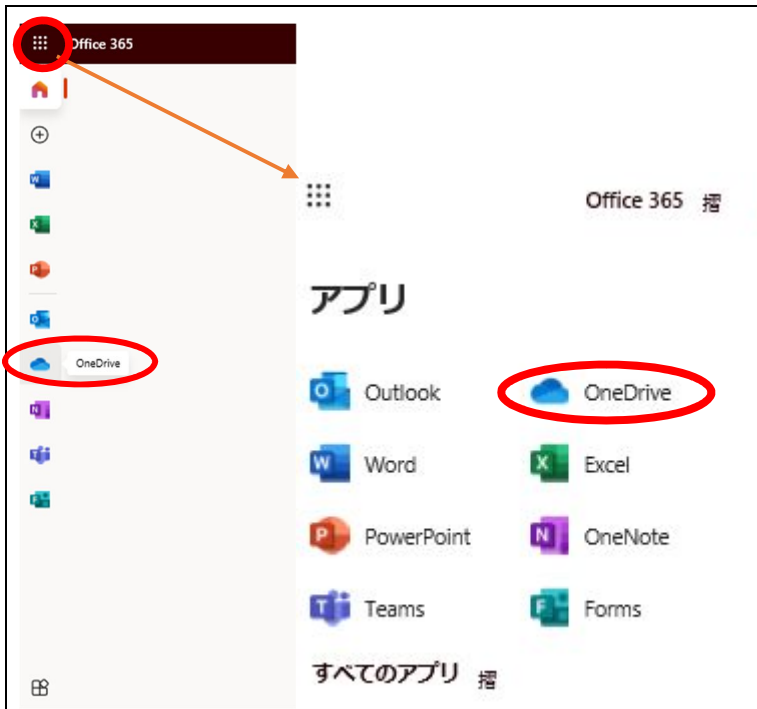
はじめに(共有までの流れ)

■動画ファイルを自身の OneDrive へアップロードし、URL リンクを共有、申請フォームへ貼り付ける■



1. OneDrive へ動画ファイルをアップロードする

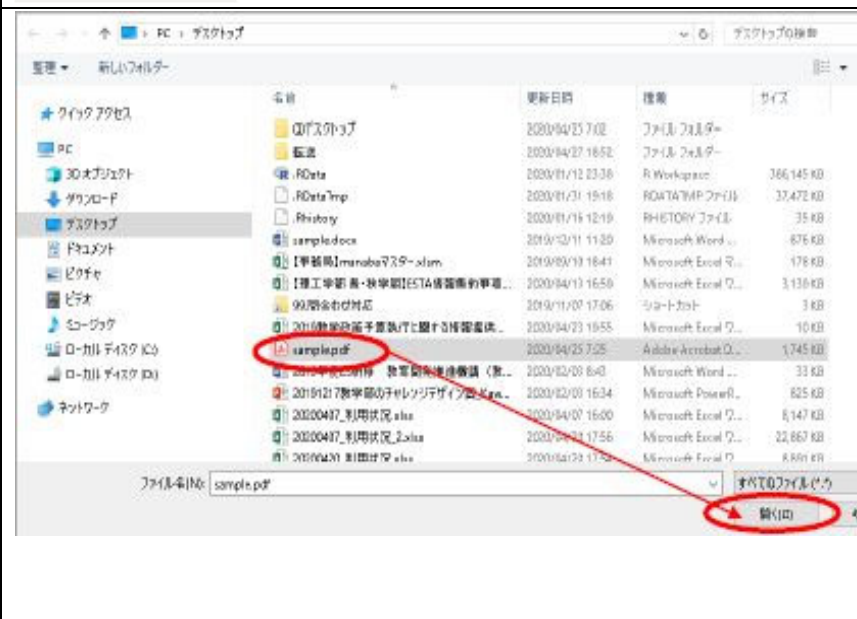
画面説明	操作説明
<p>The screenshot shows the 'RAINBOW ITサポート' website. The navigation menu includes 'Get Started はじめに', 'Services', 'Security', and 'Topics'. The main content area is titled 'メール (Office365)'. Below the title is an image of two envelopes. A red box highlights the link '<Office365サインイン (https://portal.office.com/) >' under the heading '<Webメール>'. A red arrow points from this link to the URL in the adjacent column.</p>	<p>立命館 RAINBOW IT サポート →Web Mail をクリックする</p> <p>下記 URL でも可 http://www.ritsumei.ac.jp/rainbow/service-email/</p>



Office365 画面左端のアプリ一覧から OneDrive を選択します



画面上部にある「アップロード」をクリックし、「ファイル」を選択します

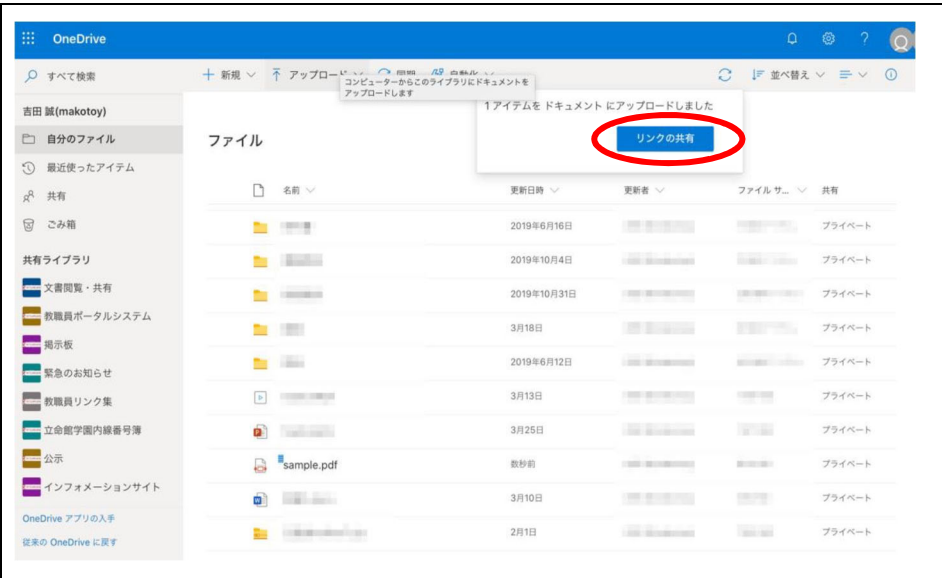



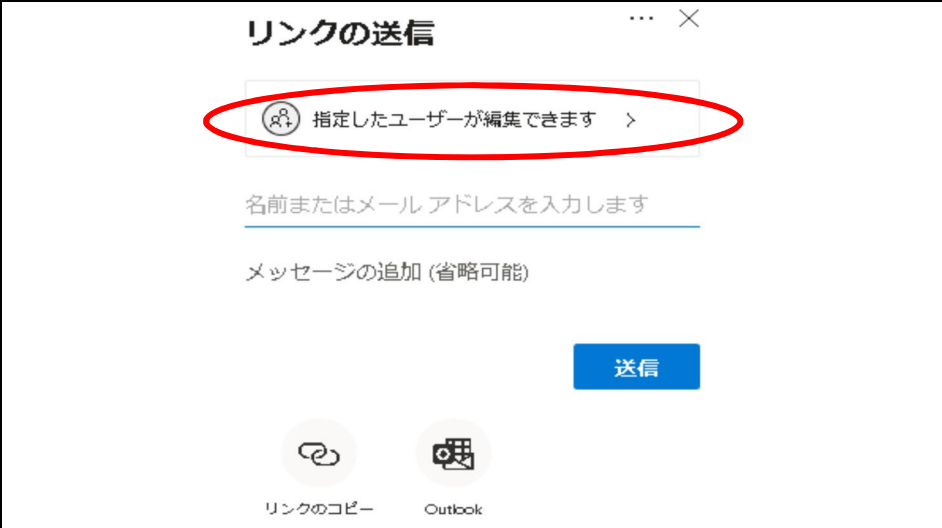
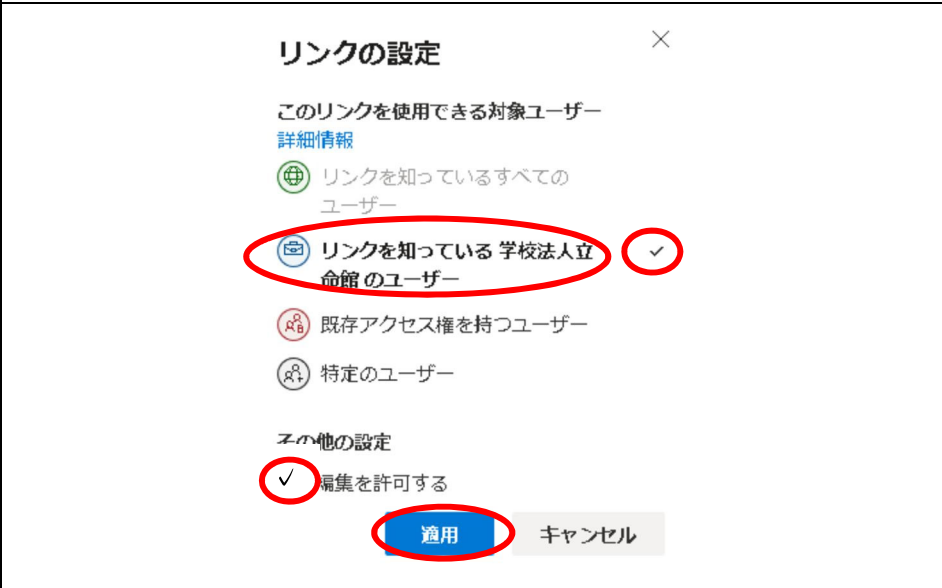
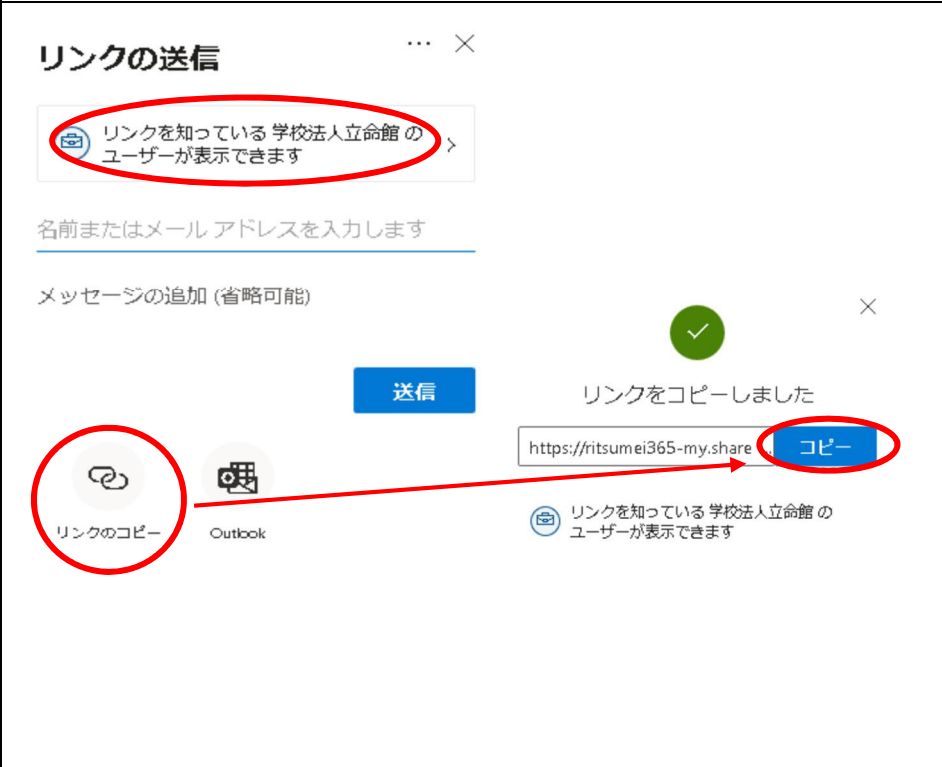
PC のフォルダからアップロードしたいファイルを選択し、「開く」をクリックします

以上で OneDrive へのファイルのアップロードは完了です。

2. OneDrive に格納したファイルのリンク(URL)を取得する

アプリ版 OneDrive でもファイルのアップロードは可能ですが、リンクの共有はブラウザ版でのみ可能です。

 <p>The screenshot shows the OneDrive web interface. A notification box at the top states '1アイテムをドキュメントにアップロードしました' (Uploaded 1 item to document). Below it, a blue button labeled 'リンクの共有' (Share link) is circled in red. The main area displays a list of files and folders with columns for name, update date, update user, file size, and sharing status.</p>	<p>(1)アップロード直後の場合、画面右上に「リンクの共有」ボタンが表示されるのでクリックします</p>
 <p>The screenshot shows the OneDrive web interface for a user named '教務課(fdc-st13)'. A file named 'a.png' is selected, and a context menu is open. The '共有' (Share) option is circled in red. Other options in the menu include 'リンクをコピー' (Copy link), 'アクセス許可の管理' (Manage access), 'ダウンロード' (Download), '削除' (Delete), '移動' (Move), and 'コピー' (Copy).</p>	<p>(2)既にアップロード済みのファイルのリンクを取得する場合、共有したいファイルの「・・・」を選択し、「共有」をクリックします</p>

 <p>リンクの送信</p> <p>指定したユーザーが編集できます</p> <p>名前またはメールアドレスを入力します</p> <p>メッセージの追加 (省略可能)</p> <p>送信</p> <p>リンクのコピー Outlook</p>	<p>「リンクの送信」ウィンドウが開くので、 「指定したユーザーが編集できます」をクリックします</p>
 <p>リンクの設定</p> <p>このリンクを使用できる対象ユーザー 詳細情報</p> <ul style="list-style-type: none"> リンクを知っているすべてのユーザー リンクを知っている学校法人立命館のユーザー 既存アクセス権を持つユーザー 特定のユーザー <p>その他の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> 編集を許可する <p>適用 キャンセル</p>	<p>リンクの設定画面が開きます 「リンクを知っている学校法人立命館のユーザー」をクリックします(選択できていると、右側に✓が入ります) 「編集を許可する」の所はチェックを入れておきます 最後に「適用」をクリックします</p>
 <p>リンクの送信</p> <p>リンクを知っている学校法人立命館のユーザーが表示できます</p> <p>名前またはメールアドレスを入力します</p> <p>メッセージの追加 (省略可能)</p> <p>送信</p> <p>リンクをコピーしました</p> <p>https://ritsumeij365-my.share コピー</p> <p>リンクを知っている学校法人立命館のユーザーが表示できます</p> <p>リンクのコピー Outlook</p>	<p>リンクの送信ウィンドウが開きます。 「リンクを知っている学校法人立命館のユーザー」が選択されているかを確認し、「リンクのコピー」をクリックします。 リンクをコピーしましたというウィンドウが新たに開くので、そこに表示されている URL をコピーします。 以上でファイルのリンク(URL)取得作業は完了です。 この URL を「EDGE+R 募集申請フォーム」へ貼り付けてください。(コピーした物をメモ帳などに張り付けておくと便利です)</p>

※リンクの設定画面で「リンクを知っている学校法人立命館のユーザー」を選択して下さい。

※再発行されたリンクのURLに/Documents/が含まれていないことを確認して下さい。